

趣味の本から専門書まで

岡山大学生活協同組合

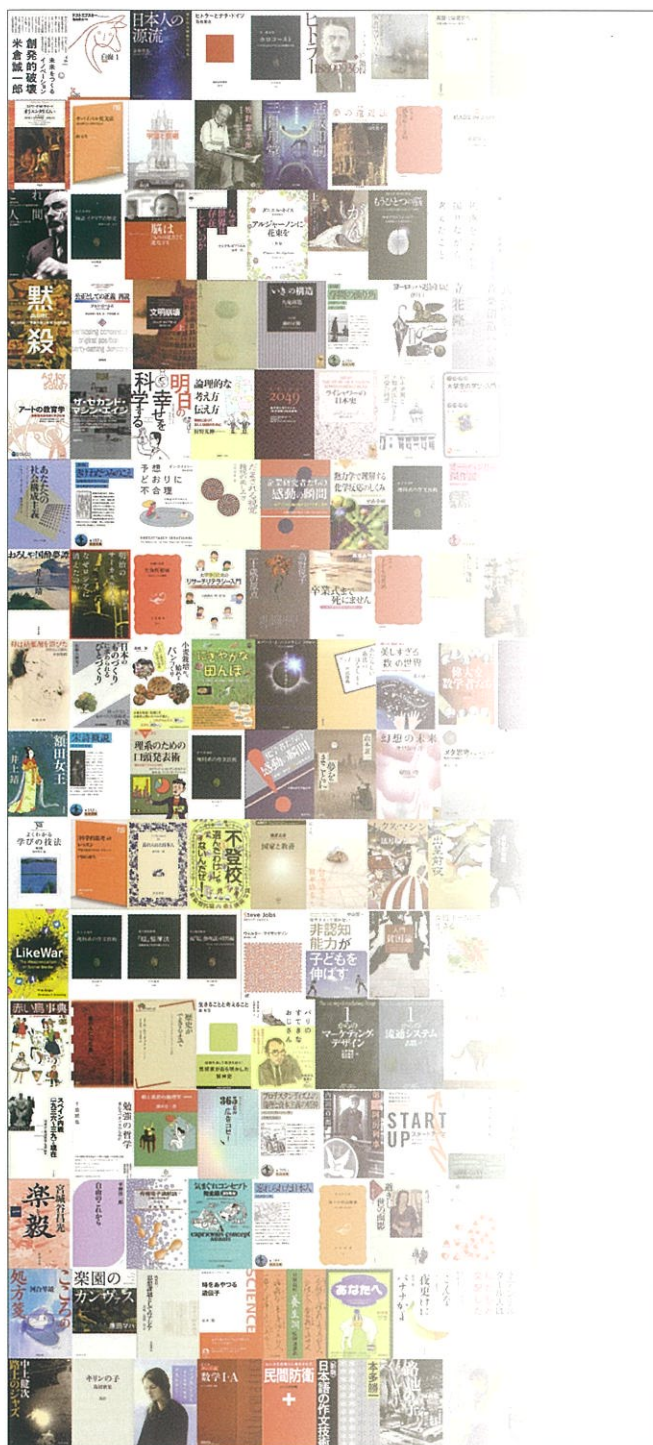
O K A Y A M A U N I V C O O P



岡山大学の
教職員が推薦

学生にすすめる本

2019



感染症と文明—共生への道



■著者名 山本太郎

■出版社 岩波新書

■価 格 720円(税抜)

■分 類 医学・薬学

■出版年 2011年

寄生虫・細菌・ウイルスといった病原体と人間を関係
を哲学的・生態学的・文明論的に説き起こした好著。病
原体の封じ込めを考える近代的な人間観を相対化し、人間
は他者である病原体と妥協を重ねながら「共生」してきた
ことを示す。現代科学は自然科学にとどまらず、人文・社
会科学にいたるまで諸分野で先鋭化しているが、こうした
広いパースペクティブこそが必要だろう。一読を勧めたい。